

# いしまご便り

明治34年 初代 孫一から

屋号  
**いしまご**

おかげさまで 創業115年



台座部分には  
大正八年五月十九日建之  
石工 小林孫一と彫刻



新たな社号標  
明治神宮 宮司  
中島精太郎様  
による揮毫

## 小林石材 今昔物語 ~北海道内に残した小林石材の足跡~

平成30年（2018年）に「北海道」と命名されてから150年目の節目を迎えます。  
北海道の歴史と共に歩んだ小林石材の足跡を今昔を交えてご紹介いたします。

今回ご紹介するのは大正8年（1919年）に初代 孫一が制作した新琴似神社狛犬です。  
今から約100年以上前に奉納された狛犬は札幌市北区新琴似の地で今も新琴似神社境内に  
残っております。平成28年（2016年）には新しい社号標も制作協力をいたしました。  
明治20年（1887年）5月20日に創祀された新琴似神社は平成29年（2017年）に鎮座130年の時を迎える、平成29年（2017年）6月5日には新琴似神社鎮座130年記念大祭が斎行されます。

◆新琴似神社：札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 TEL：011-761-0631

# お墓の相談室

Q & A

Q：祖母が残したお墓を綺麗にしたいのですが？

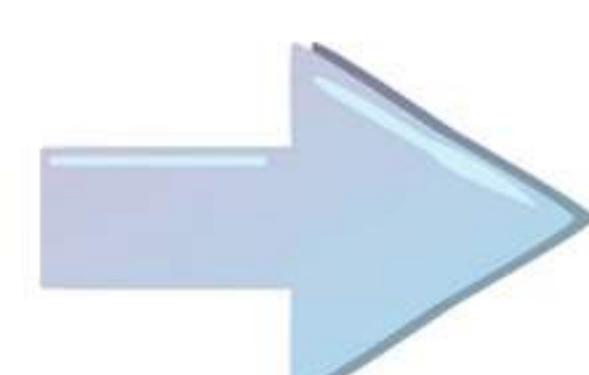
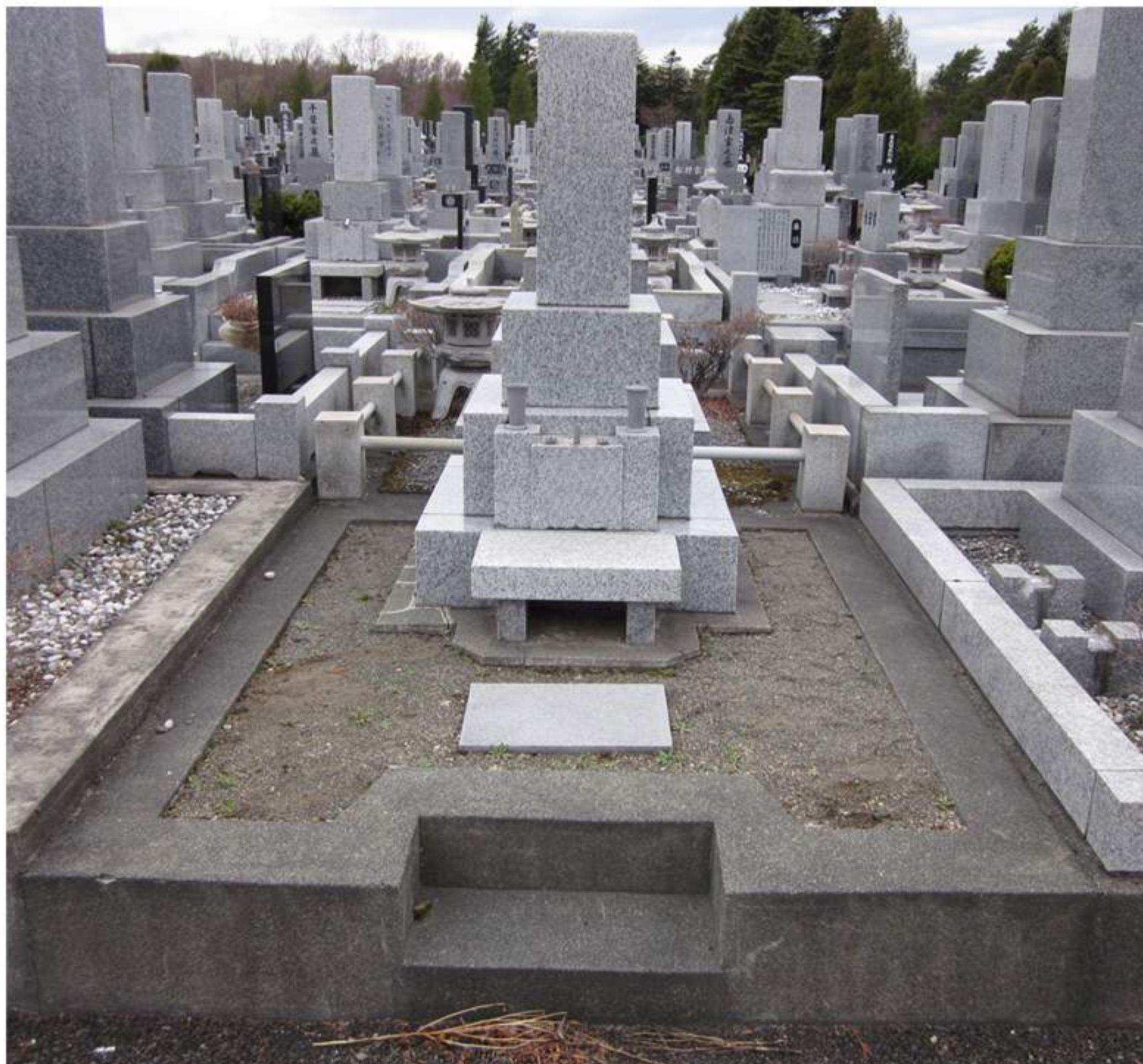
A：可能です。お客様の要望をお聞きして、お墓の改修をいたします。

今回、ご紹介するお客様の要望は下記の通りでした。

- ・お墓をそのまま使用したい。
- ・外柵が無いので新たに設けたい。
- ・雑草が生えるので何とかしたい。
- ・花筒の器具が水漏れしてきたので交換したい。
- ・墓誌が無いので付けたい。
- ・ローソクがお墓参りの時に風で消えてしまう。



【改修前】



【改修後】



\* 画像の一部（文字彫刻部分）を加工・編集してあります。

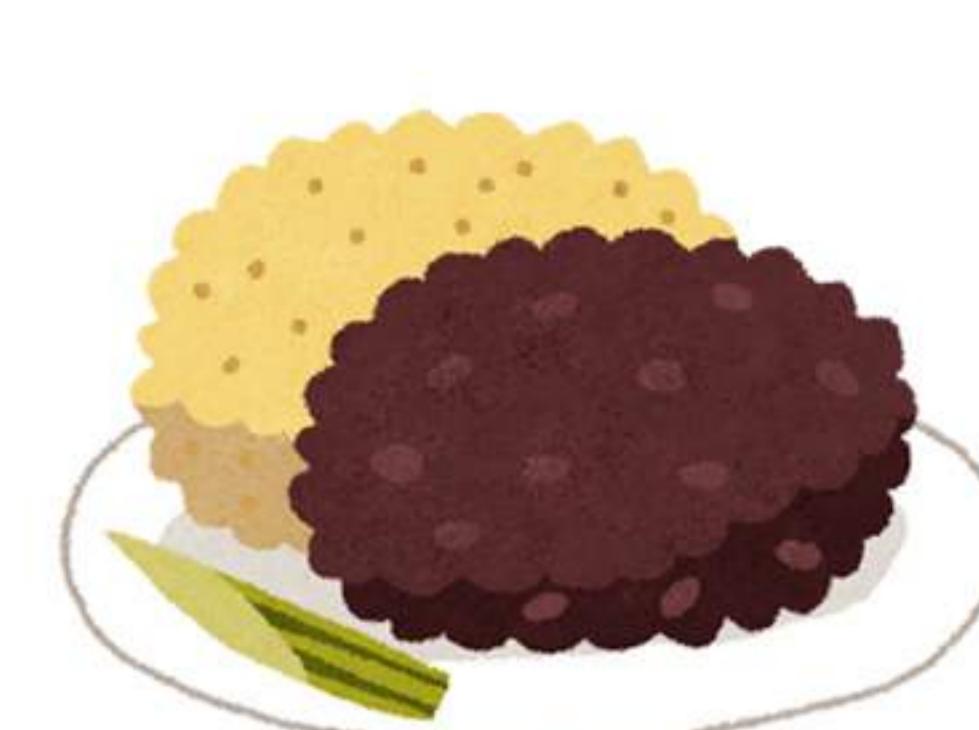
## ～～～ 改修内容 ～～～

- ・お墓をそのまま使用したい。  
《墓石本体を一時解体、清掃後に再据付を行いました。》
- ・外柵が無いので新たに設けたい。  
《デザイン詳細を打合せ後、基礎工事を行い外柵を新設いたしました。》
- ・雑草が生えるので何とかしたい。  
《御影石で全面を敷きつめて歩く所には滑りにくい加工を施しました。》
- ・花筒の器具が水漏れしてきたので交換したい。  
《花筒器具・線香器具をステンレス製品へ交換いたしました。》
- ・墓誌が無いので付けたい。  
《新たに黒御影石の墓誌を新設いたしました。》
- ・ローソクがお墓参りの時に風で消えてしまう。  
《石製防風灯（ガラス付き）を新設いたしました。》

お見積りは  
無料です。  
お気軽に  
お問い合わせください。

## 季節を想う（春）

## 春彼岸



暑さ寒さも彼岸まで・・・もうすぐ春のお彼岸です。

今回は春彼岸に関するご紹介します。

『お彼岸にお墓参り』という文化は、仏教徒が多い他の国の中でも日本だけの独特的の風習です。

春のお彼岸の中日である春分の日の意味が「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」として祝日に制定されました。昔から豊作に感謝し、先祖に感謝してきた日本人らしい文化や西方浄土などの仏教的な意味合いが影響しているようです。春のお彼岸の中日である春分の日は日付で決まっているわけではないため、お彼岸の時期（彼岸入り・彼岸明け）も確定しているわけではありません。ちなみに今年の春のお彼岸の期間は中日の春分の日が3月20日なので、3日前の3月17日が彼岸入りで、春分の日から3日後の3月23日が彼岸明けです。

## 東日本大震災～忘れてはいけない記憶～

春になるといつも思い出す出来事があります。

6年前の平成23年（2011年）3月11日午後2時46分に東北地方太平洋沖地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード 9.0で発生時点において日本周辺における観測史上最大の地震でした。

平成29年3月1日時点での人的被害は15,893名の命が失われ、2,554名が行方不明、更に岩手県・宮城県の両県で69名の身元の分からない遺体があるそうです。

私も若い頃に岩手県・宮城県で石屋の修業をしていたことがあります。

当時お世話になった気仙沼の石材店も家族、社員は全員無事でしたが、店舗などが津波により流されて被災しました。

震災が起きた平成23年の12月に被災地を訪れてから毎年、東北地方を訪問しています。近年は東北の沿岸地域では盛り土が行われて集合住宅などの建設が進んでおりましたが、復興はまだまだこれからです。



平成23年12月撮影



(石巻港)



(気仙沼港)

## 石屋職人のなるほど講座

石屋の職人が石のこと、石屋の仕事のことをお紹介するコーナーです。

第1回目は『御影石』の話です。

御影石とは？本来は兵庫県六甲山麓（御影地区）で多く産出された花崗岩のことを『御影石』と呼んだ事から始まりました。

その後、産地に関わらず一般的に花崗岩を『御影石』と呼ぶようになりました。ちなみに御影地区周辺で産出される花崗岩は『本御影』と呼ばれています。

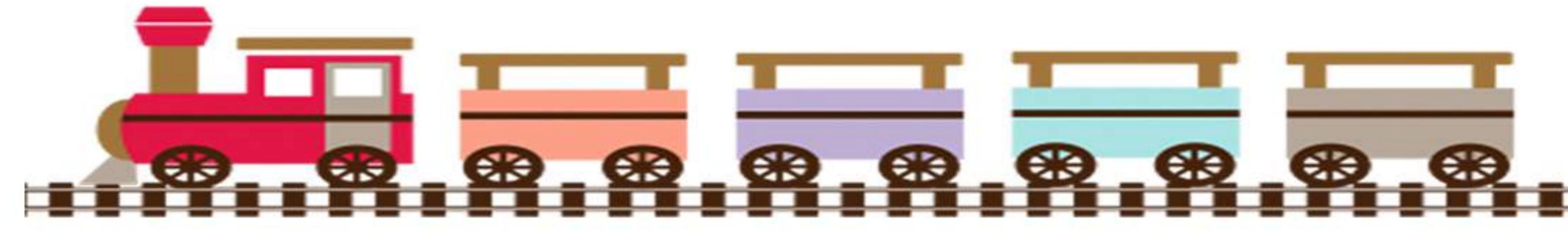
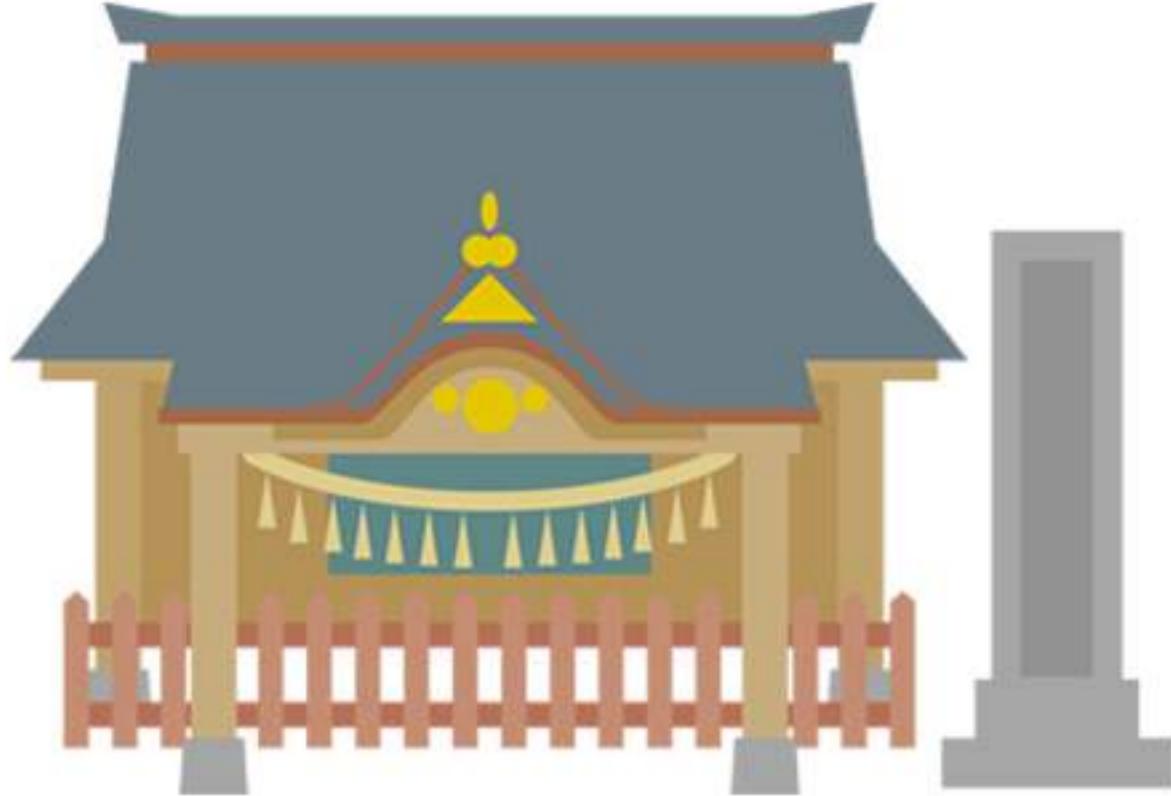
残念ながら現在では、ほぼ手に入りません。

『幻の石』です。

【本御影石】



写真の為に色合いなどが実際と多少異なります。



# 御朱印の旅

## 御朱印とは？

神社やお寺を参拝した際に参拝した証しにいただく印章のことです。

もともとは参拝者が写経をお寺に収めた際にその証として押印されたものが起源と言われています。



今回ご紹介する御朱印は初めて頂いた思い出の御朱印 《総本堂・根本中堂》です。

平安時代初期の僧・最澄（766年 - 822年）により開かれた日本天台宗の本山寺院。

延暦7年（788年）、薬師如来を本尊とする一乘止観院（いちじょうしかんいん）現在の総本堂・根本中堂を創建して比叡山を開きました。

延暦寺とは、比叡山の境内地に点在する約150ほどの堂塔の総称です。  
延暦寺という建造物があるわけではありません。

比叡山延暦寺と言えば日本仏教史上、多くの著名な僧が比叡山で修行していることから、「日本仏教の母山」とも称されております。

## 編集後記

最後まで読んで頂きまして有り難うございます。

インターネット上には沢山の情報があふれていますが、私なりに小林石材の魅力を紙面に残したいと思い、手作り新聞の発行をいたしました。

最近の墓離れ = 石離れと感じると寂しい気持ちでいっぱいです。

皆様の生活の側に小林石材の仕事が残っている事をこれからも神社・寺院の仕事又、記念碑の仕事などを通してご紹介したいと思っております。 (小林 誠)

厚生労働大臣認定 1級石材施工 加工 技能士 厚生労働大臣認定 1級石材施工 石張り 技能士

創業明治34年 115年の伝統と技術

株

式  
會  
社

小林石材

0120-068-148

いしや

本社：〒004-0812 札幌市清田区美しが丘2条10丁目2-2 TEL：011-881-0172  
長沼伏古店：〒069-1311 夕張郡長沼町伏古2027-11 TEL：0123-88-3905  
長沼工場：〒069-1317 夕張郡長沼町東1線北14 TEL：0123-89-2919

安心施工・自社工場完備